

ささえあい

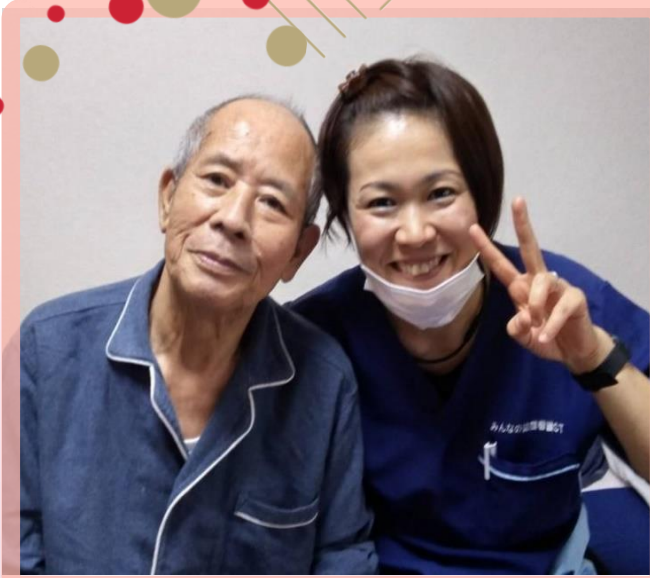
新年号

Contents

- ・ 新年のご挨拶
- ・ 協会の動き
- ・ 【特集1】24時間対応体制について
- ・ 学術集会/小児他職種交流会
- ・ 【特集2】特定看護師活動紹介
- ・ My best shot/編集後記



新年
謹賀



新しい日常でも変わらぬ ささえあい

令和になり早5年目となります。今年の干支は『卯』年です。跳躍、飛躍、向上の年として、訪問看護や協会活動に、より一層の温かい心を込めて共に取り組んでいきたいですね。

今回の新年号は、24時間対応体制に関するアンケート結果や特定看護師の活動紹介など、ステーション運営において注目の内容が目白押しになっています。是非お手にとってご覧下さい。

連携を強化し飛躍の年に



一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会
会長 長濱あかし

新年あけましておめでとうございます。


長期化している新型コロナウイルス感染症、今年もコロナ禍での年越しとなりました。年末年始も関係なく通常訪問、自宅療養者への健康観察、陽性者訪問と、奮闘頂いている皆様に心から感謝申し上げます。

会長となり半年が過ぎました。この間、三団体会長による鼎談、訪問看護シンポジウム、日本看護協会主催の看護協会との合同研修等を通して、他団体とのさらなる連携の重要性を感じています。

地域を支える訪問看護への期待が高まる中、今年は、訪問看護の現場を支える活動を、医師会・看護協会行政と協働で進めたいと考えています。

2023年の「癸卯」は、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になる意味があるそうです。本年が、希望あふれる年になることを願っています。

皆様にとりまして、本年が実り多き素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

 **新年明けましておめでとうございます。** — 今年も宜しくお願いいたします —

監	理	副
事	事	会
雨山前	竹西芋宮藏山米竹山水塩村井岩村原山藤前	山松松高小中
師田久保	内本生川垣本原島崎上津山上出田田口井川	口本井澤野尾
みよ泰邦	千代好和光信克早祐京洋浩真かりーお志照か	由恵
子子昭	美栄代代子美苗代子子美弓り子美る子代し	子代里子子俊

ブロック長からのご挨拶

三島 濱田 正美

(高槻みらい訪問看護ST)

コロナ禍で充電してきたエネルギーを「飛躍・向上」する力に！
2023年は、ブロッカー丸で飛び跳ね、頑張ります。

豊能 白坂 昌子

(訪問看護STアールド・ビーブル)

「語って繋がろう！豊能ブロック」と掲げているように、繋ぐ、繋がること、いかなる場合でも継続できる地域に根ざした訪問看護」の要になると思っています。

北河内 田淵 郁子

(交野市医師会訪問看護ST)

コロナに振り回された3年間でしたが今年新たな展開を期待してブロック活動を活発に進めていけたらと思っています。

中河内 岩井 兵太

(訪問看護STあんず)

新型コロナウイルスにより訪問看護の情勢もめまぐるしく変化してきましたが、本年も中河内ブロッカー丸となり様々なことに取り組んでいきたいと思ひます。

市北 高村 高子

(訪問看護STすずらん)

Go To The Next Step立ち止まらず、次世代にも続く同士の輪をひろげていきましょう。

市西 大江 理恵

(暁明館訪問看護ST)

今年も各ステーション間の連携を強化し訪問看護ステーションとしての役割をはたせるよう協力してまいります。

市東 金 学範

(グリーン訪問看護ST)

本年も多職種連携をしっかりと行い、安心して自宅で暮らせる質の高い訪問看護を提供できるよう尽力いたします。

市南 丹後 ゆかり

(訪問看護STたちばな)

ブロック6区の活動を共有し、地域で訪問看護が必要な方に継続して届くよう今年も協力し活動していきます。

堺 尾池 真理

(たつみ訪問看護ST)

訪問看護が大好きで、とてもやりがいのある仕事だと感じています。皆様にも伝えていければと思います。

南河内 柿坂 真紀子

(訪問看護ST寿里苑こはる)

昨年はコロナの蔓延で地域との連携の重要性を感じました。今年も南河内一丸となり更に連携を深めたいと思ひます。

泉南 赤井 知美

(ふるーる訪問看護ST岸和田)

地域の皆様の笑顔を大切に、住み慣れた環境で安心して過ごせるようサポートしていきたいと思ひます。

協会の動きの紹介

三団体新会長による鼎談



大阪府訪問看護
ステーション協会
長濱 あかし 会長

大阪府医師会
高井 康之 会長

大阪府看護協会
弘川 摩子 会長

今年度、医師会・看護協会・当会の会長が新しく代わりました。これを機に、看護協会からの提案で、10月6日に、鼎談が開催されました。

弘川会長が進行役を務められ、新型コロナウイルス感染症への各団体の取り組み現状や、超高齢化社会の中での地域医療の課題などの意見交換が行われました。

逼迫する医療体制の中、各々が「今出来ることを、精一杯やろう」と活動しました。今後、在宅医療の様々な課題に三団体がさらに連携を強化し、協同で取り組みます。



2022年度

都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議

11月18日(金)

日本看護協会主催会議は、47都道府県の看護協会と訪問看護ステーション協会・協議会・連絡会が一緒に参加する会議です。今年もオンラインでしたが、当日は看護協会に集い、同じ場所から参加しました。テーマ別グループワークは、「訪問看護総合支援センターの設置推進に向けて」について、岩手県・神奈川県・大分県と現状や課題について意見交換を行いました。訪問看護についての課題を、ステーション協会、看護協会が各々整理し、行政からの財政支援も得ながら、看護協会と一緒に総合支援センター設置に向け取り組みを進めたいと思います。

(出席：長濱・高澤)

看護職/介護職/医療従事者のための就職フェア

9月29日(木)(梅田センタービル16F)

大阪府ナースセンターからの紹介で、大阪朝日広告主催の就職フェアに参加しました。「総合相談ブース」および「来場者セミナー」も開催。

「訪問看護」に興味を持っていただけたと思います。

(出席：長濱・高澤)



2022年度 大阪府訪問看護シンポジウム 11月19日(土)開催

新型コロナウイルス感染症 地域を支えたのは連携と共同でした
～地域共生社会を目指し、今私たちに何ができるのか～



第一部(基調講演)

「大阪府訪問看護ステーション協会における健康観察の取り組み」

第二部(シンポジウム)

「地域を共に支える コロナ禍の経験から見えてきた地域の課題と今後の課題」



大阪府訪問看護シンポジウム(医師会・看護協会・ステーション協会 共同主催)をハイブリッド開催いたしました。参加者196名(会場：55名、オンライン：141名)は、医師、看護師、訪問看護師、保健師、ケアマネジャー、介護職等とまさにコロナ禍の地域を支えた方々でした。

基調講演は、座長を長濱会長が務め当会前会長の立石容子氏により、「訪問看護師による健康観察」への取り組みについて当時の現状や行政等との連携や今後の課題等が報告されました。素早い対応が府民の安全と安心を守ったと思います。

第二部のシンポジウムは、座長を、医師会副会長 中尾正俊氏と当会副会長 高澤洋子が務めました。

堺市健康福祉局：安齊 智子氏、堺市 シャローム訪問看護ステーション：松井 由加里氏

看護協会 感染対策担当部長：柴谷 涼子氏、KISA2隊大阪隊長：小林 正宜氏、

西成区 山王訪問看護ステーション：吉村 友美氏の5名が、コロナ禍での各々の活動実態について報告され、地域特性への対応課題も出てきました。

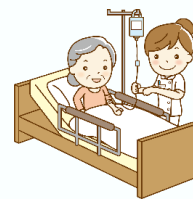
有事に速やかに体制を作るには、日頃からの連携が重要であること、医療と介護の連携をさらに進めることが重要であることを再認識しました。

時間を延長いたしました。参加者アンケートでは「長時間と思えないほど充実した内容であった」等の好評価を得ました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。





事業所の24時間対応体制に関するアンケート



コロナ禍、日々の訪問看護業務を行うにあたり利用者様・患者様の緊急時対応、24時間の電話対応は各事業所でいろいろな配慮・工夫をされています。今回、24時間対応体制に関するアンケートを実施しました。（令和4年11月、広報委員会にて調査 479事業所より回答をいただきました。）

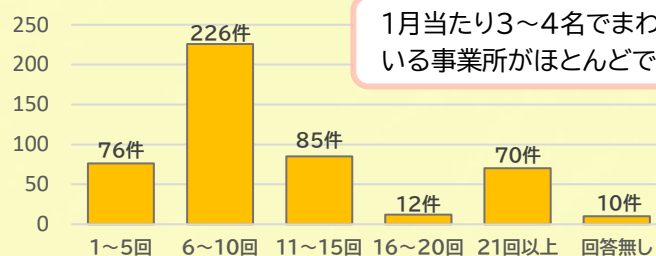
①オンコール当番は、「主」と「副」がありますか？

主のみ 292件 61% 主と副がある 160件 33% その他 27件 6%

3割の事業所が負担軽減のために副担当をつけているんですね！

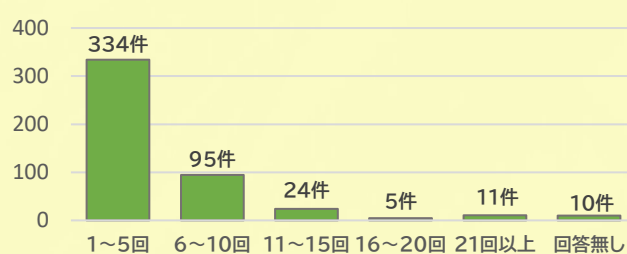


②オンコール当番は、1ヶ月1人当たり平均で何日間担いますか？

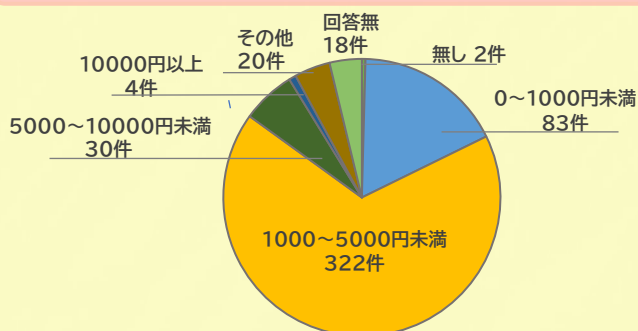


1月当たり3~4名でまわしている事業所がほとんどです

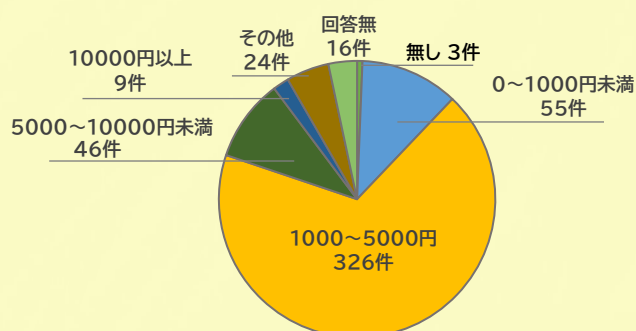
③1ヶ月間の緊急出勤回数は平均何回？



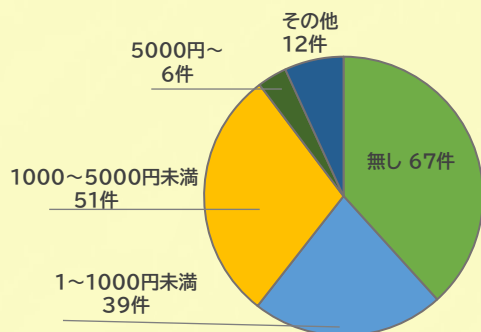
④平日のオンコール待機手当の1日当たりの金額は？



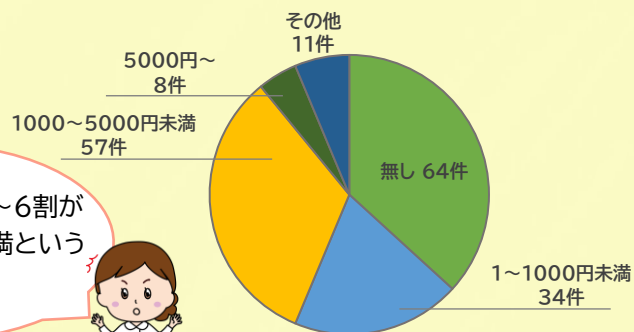
⑤休日のオンコール待機手当の1日当たりの金額は？



⑥「①」で主・副担当があると回答した事業所 副の平日のオンコール手当の1日あたりの金額は？



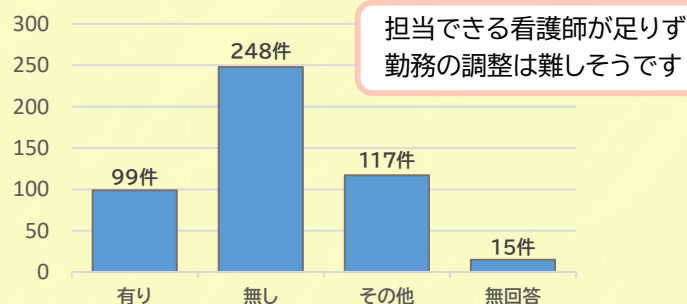
⑦「①」で主・副担当があると回答した事業所 副の休日のオンコール手当の1日あたりの金額は？



副担当の手当は5~6割が無し~1000円未満という結果です

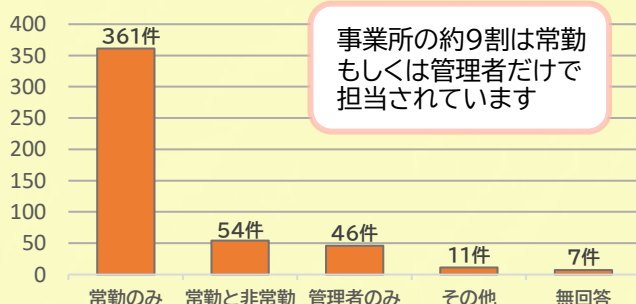


⑧夜間にオンコール出勤した際、翌日は休日調整する？



担当できる看護師が足りず勤務の調整は難しそうです

⑨オンコール当番を担当する人の割合は？



事業所の約9割は常勤もしくは管理者だけで担当されています

アンケートで寄せられたご意見

- ・緊急携帯を持てるスタッフが少ない
- ・スタッフの心身への疲労感が大きい
- ・オンコール翌日の勤務調整が難しい



スタッフ、管理者の負担が大きいので、副担当をつける、勤務の調整が必要ですが、看護師の人数が問題ですね

工夫、対応策

- ・スタッフの生活に支障が出ないように話し合いで担当を決めている
- ・副担当をつけている
- ・当番の翌日は半日勤務や短時間勤務に調整する
- ・可能な限りスタッフの休日希望を反映する
- ・最終の訪問時間を調整している
- ・医師と速やかな連絡体制を取っている
- ・オンコール手当と別に手当を付けている

- ・頻回callする利用者への対応が難しい
- ・緊急ではない電話が多い

- ・できること、できないことの線引きをしっかりと行う
- ・オンコール対応を振り返るカンファレンスを行い、原因と対策を行っている

- ・オンコール担当が遠方に住んでいる場合、訪問に時間がかかってしまう

- ・契約時に時間がかかることを説明している
- ・スタッフ全員で協力し、近くの看護師、担当看護師に訪問依頼の連絡をする

- ・夜間訪問の安全確保が心配

- ・カーシェア、タクシーを利用している
- ・タクシー会社との連携が必要
- ・オンコール対応日は帰宅時から社用車を使用してもらう

まとめ

今回、多くの事業所から工夫や対応策についてもご回答いただくなど、アンケートのご協力ありがとうございました。多くの事業所が看護師不足の中でも努力しながら、オンコール対応されている状況が見えました。他事業所の対応が参考になれば幸いです。



在宅で療養されるご利用者様やご家族の皆さんにとって、24時間365日緊急時に駆けつけてくれる看護師の存在は大きく高齢化により在宅で看取りを希望する方も増えており、今後さらに24時間体制の訪問看護ステーションの需要が高まると考えられます。しかし、オンコールを担う看護職員への負担は大きく、働きかたの見直しは喫緊の課題です。オンコール担当の看護職員の負担を減らすには、規模拡大で一人の負荷を軽減することが重要です。その規模拡大に対して大阪府訪問看護ステーション協会が実施している間接補助金事業があるので、上手く活用してみるのも良いかもしれません。

※「間接補助事業」下記参照

又、2022年度の報酬改定では、24時間対応体制加算の算定要件が見直されました。内容としては複数の訪問看護ステーションが連携することで24時間対応体制加算を算定できる場合の要件について、「業務継続計画(BCP)を策定した上で、自治体や医療関係団体等が整備する地域の連携体制に参画している場合」が追加されました。諸条件を満たす必要がありますが、1つの事業所で24時間対応の体制が整えられなくても、2事業所の連携で加算算定が可能となるのは、ご利用者の安心に繋がりますね！



チェック

大阪府訪問看護推進事業 間接補助事業について

大阪府訪問看護ステーション協会では、大阪府の補助を受け、大阪府訪問看護推進事業を実施しています。大阪府訪問看護推進事業のうち、訪問看護の体制整備に関する事業として訪問看護ネットワーク事業があります。

- ① 相互連携事業： 訪問看護ステーションと他の訪問看護ステーション、介護事業所、医療機関等が相互に連携し、訪問看護サービス向上を図る事業。
- ② 規模拡大推進事業： 訪問看護ステーションの経営の安定化と、24時間対応、緊急訪問、重症度の高い患者の受入れ等を増やすため訪問看護ステーションの大規模化・多機能化を推進する事業。

ア.訪問看護システム導入支援

イ.事務職員等の雇用支援

ウ.特定行為研修等の代替職員確保事業

エ.機能強化支援事業

24時間対応体制の負担軽減対策にも役立つ事業として、是非ご活用ください！

2023年度
大阪府訪問看護
推進事業
4月頃案内予定



2022年10月15日開催 第4回学術集会

多様化する訪問看護～感染症、災害との共存～

2022年10月15日(土)13時～16時 ウェビナーにて開催されました。

「多様化する訪問看護～感染症・災害との共存～」をテーマに、12演題が発表されました。

12演題の中には、看護師だけでなく、理学療法士・言語聴覚士の演題が発表され、訪問看護の内容は、コロナ対応、ACP、特定認定看護師介入事例や終末期における家族支援、産後ケアなど、テーマにもあるように多種多様な演題となりました。

新卒卒としての演題は、新卒訪問看護師スタート・プログラムを受けられた看護師の発表があり、成長が感じ取れる内容で、参加者にとって大変有意義な学術集会となりました。

コメンテーターとしてご参加いただいた大阪公立大学 看護学部 地域包括ケア科学領域 教授の河野あゆみ先生から演題毎にパワーポイントで示しながらの講評は、大変わかりやすく、事例を一つ一つ振り返ることが出来、今後に向けたアドバイスもあり、今後事例をまとめるヒントを頂きました。今回も看護の見える化の重要性を改めて感じた集会となりました。企画運営にご努力いただいた委員の皆様ありがとうございました。

是非次年度も、日頃の看護をまとめて、学術集会を多くの気付きや学びを得る機会としましょう！！（学術委員会）

2022年12月10日開催

小児における多職種交流会

～医療的ケア児の教育ってどうなってるの？～

小児訪問看護委員会で今年度はZOOMでの多職種交流会が企画されました。参加者は、訪問看護師・放課後等デイサービス職員・理学療法士・学校看護師・保健師・相談員・病院看護師と様々な機関の方々が参加されました。大阪府教育庁で行われている医療的ケア児通学支援事業について、実際に取り組んでおられる事業所の方からの報告がありました。日頃医療的ケア児に関わっている方やこれから関わりたいと思っている方が参加されており、グループワークでは活発な意見交換が行われました。

参加者アンケートでは、ZOOMで開催されたことで参加しやすかった、情報を知ることが出来た、多職種交流が出来た、障がい児と保護者の考える受けた教育が整備されるために情報交換の場が欲しいなどがあり、今後繋がる交流会となりました。

次年度の小児訪問看護委員会の企画も楽しみです。

(小児訪問看護委員会)



第9期 教育ステーション 公募説明会のお知らせ

大阪府では、地域包括ケアの中心を担う訪問看護師の確保・育成・定着を支援する為に大阪府教育ステーション事業を実施しています。

この事業は、各地域に教育ステーションを設置し職務体験や実践的な研修指導・助言が受けられる仕組みを整備する事により地域の訪問看護サービスの質の向上を目的としています。

開催日時：2月2日(木)3日(金)

17：00～1時間程度

開催方法：オンライン (Zoom)

申込期限：1月27日(金)



申込はこちらより

レセプト請求業務に関するアンケート結果の報告



次年度に向けて「レセプト請求業務に関するアンケート」を実施し、962会員事業所中481事業所から回答をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。

このアンケートから事務職員の常勤換算が0人の事業所があることや、レセプト請求業務で困っていることが多岐に渡るとみえてきました。

この結果を参考にして、次年度の研修会の企画運営をすすめたいと考えます。

当会が目指すのは府内の訪問看護事業所が法令を遵守し、制度や介護報酬、診療報酬等を理解し、健全な運営ができるようになるための支援活動です。

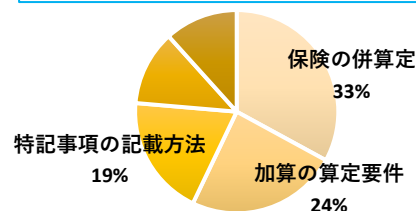
2024年5月請求から、訪問看護療養費がオンライン請求になることをふまえ、医療保険のレセプト請求を中心としさらに、アンケートでいただいた質問に対する回答の時間を研修内に設けた4回のオンライン研修を企画しております。

ご案内等は、当協会HPにも掲載しますが会員事業所を優先としています。ふるって研修会にご参加ください。

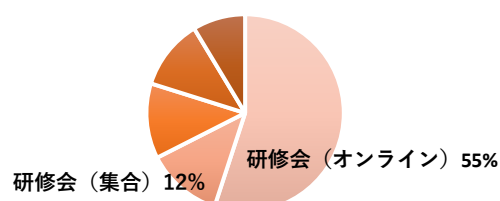
返戻にならないレセプトを作るために、一緒に学びましょう。



レセプト請求で困っていることは？



参加したいと思う研修方式は？





訪問看護における特定行為の活動紹介



N-art訪問看護ステーション
WOC森本伸一郎さんに
特定看護師のお仕事に
ついて聞いてみました！



インタビュー
広報委員：吉田康嗣

Q1 皮膚・排泄ケア認定看護師、特定行為ってどういう仕事？

皮膚と排泄ケアのスペシャリストです。臨床において実践的且つ専門的な知識や技術を用います。褥瘡全般だけでなく、スキンケアや術後創傷、下腿潰瘍等あらゆる創傷のケアや予防を行います。排泄ケアはストーマケア、失禁・排出困難の管理、オムツの当て方等です。

特定行為は、基本的な栄養管理に加え、創傷のデブリードメントや陰圧閉鎖療法 of 機器の取り扱いが行えます。色々専門的なことを記載しましたが、在宅の現場にきて思うことは、専門的な能力は一時的に行使するのみであり、重要なことは継続性をもつ看護師としての基盤だと感じています。



Q2 在宅での多職種との連携は実際にどのような感じでしょうか？

病院では医師やその他コメディカルと連携を図っていましたが、在宅の現場でもそれは変わりありません。ただ病院と違って、一つの施設で完結しているわけではないので、連携は細心の注意が必要です。

また、病院であれば「皮膚・排泄ケア認定看護師です」とお伝えすれば、どういう役割がある人なのか伝わったのですが、在宅では伝わる機会の方が少ないです。これは20年前の病院の環境を思い出します。専門的知識や技術があっても、知って使って頂かなければ利用者さんに届きません。ですから、広く理解してご活用して頂けるように私は認定看護師として実践力を元に役割を発揮し続けなければいけないと感じています。

ステーション内での連携としては、スタッフから皮膚・排泄ケア分野の相談を受け対処していますが、ステーション間の連携は少ないのが現状です。最近在宅でも認定看護師の加算が増えましたが、地域にいる専門者の実用的な活用には垣根がある現状だと感じます。

医師との連携では特に信頼関係が重要です。自分のアセスメントを医師に提案した中で、特定行為に必要性を感じて頂ければ手順書を出して頂けるのだと感じています。

Q3 在宅での特定行為の利用者の受け止めは？

実施した特定行為はデブリードメントだけです。実際に看護師が医療行為を行うことに抵抗がある人はおられます。そのため、利用者さんや家族さんが望まない事は行いません。説明を行った上でご理解・ご納得して頂いた人に特定行為を実施しています。

在宅で行ってよかったことは、病院への外来受診の回数を減らし利用者さんの負担を軽減することができたことや早期に上皮化できたことがあります。しっかりと処置を行うことで安心感があると言われることも多いです。

一方で課題は、特定認定看護師の存在に気付いて頂けていないことがあると思います。潜在的な症例はたくさんあるのではないかと考えています。

診療報酬が見直され、各ステーションの垣根を超えた関わりが今後可能となっていけば良いと思います。



Q4 特定看護師になるまでは？

私は病棟を6年経験した後に、皮膚・排泄ケア認定看護師を取得しました。9ヶ月間病院を離れ新潟の大学付属の研修センターでした。沢山の仲間ができて今でも交流があります。私の妻はその時のクラスメイトです。認定看護師を9年経験してから、働きながら1年間通って特定行為研修を履修しました。費用は全部で300万円は超えています。病院からは認定の休職中は、基本給と賞与は出ました。組織に自分がその資格を取得することでどういったメリットがあるか等プレゼンシアピールする事が重要でした。

今は、認定看護師と特定行為研修がセットになっている研修センターもありますので、よく調べてご自身に合う教育施設を選んで下さい。

インタビューをしてみても…

今回、実際に在宅で活躍されている認定看護師さんにお話を聞くことができ、具体的な活動内容などをたくさん知ることができました。

在宅での専門性の高い看護についての認知度の低さを課題としてあげられていましたが、今年度の診療報酬改定により、専門性の高い訪問看護の提供を推進する観点から、専門看護師や認定看護師、特定行為研修を修了した看護師によって専門的な管理を実施した場合の「専門管理加算」が新設されました。これをきっかけに今後、特定行為研修を修了しようと思う看護師や、専門・認定看護師になろうと思う訪問看護師が一人でも増え、活躍の輪が広がることを期待したいものです。そして、在宅ケアの質の向上につながる事を切に願います。

インタビューのご協力ありがとうございました！



My best shot



最高の笑顔で
家って最高 (^▽^)/

「看護未来展2023」のご案内

第8回

— 看護サービスの新しいステージを目指す専門展 —

会 期：2023年4月19日(水)～21日(金) 10:00～17:00

入場料：無料(入場登録制)

会 場：インテックス大阪

(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)

特別講演：4月20日(木)11:00～12:30

テ ー マ：『医療的ケア児支援』



編集 後記

訪問看護のニーズが多様化しています。なかなか聞けないオンコールでの他ステーションの工夫や現状、特定行為について特集しました。取材やアンケート、原稿作成、写真の提供にご協力いただいた皆様ありがとうございました。これからも楽しく読んでいただける「ささえあい」の発行となるよう頑張ります。

広報委員会 一同



入会のご案内

入会は随時受付しています。
(年度は4月1日～翌年3月31日まで)

新規入会をご希望の施設は、当協会ホームページよりWEBにてお申し込みください。(入会案内のページ)

●年会費 正会員(事業所)20,000円
賛助会員(個人)12,000円

●入会金 正会員(事業所)20,000円
賛助会員(個人) 5,000円

個人会員の入会につきましては
事務局までご連絡ください。



広告掲載について

ささえあいの広告掲載を開始しました。掲載はフルカラーになります。発行は年3回程度。広告掲載にご協力いただける団体様・企業様は当協会までお問い合わせください。(事務局 TEL06-6767-3800)

広告の場所	裏表紙	裏表紙裏面	中面
サイズA 1/3	60,000円	45,000円	30,000円
サイズB 1/4	50,000円	37,500円	25,000円
サイズC 1/5	40,000円	30,000円	20,000円

皮膚を水分・汚れ・刺激から守る

2023年3月
発売予定

コラージュフルフル

撥水保護
クリーム

皮膚を水分・汚れ・
刺激から守る

コラージュフルフル
はっすい
撥水保護
クリーム

化粧品 150g

保湿も保護も
これ1本!



水分・汚れ・刺激から守り、肌を保湿

撥水保護
(はじく)

伸ばし
やすい

保湿
(うるおい)

刺激 汚れ 水分

セラミド^{※1}

ヒアルロン酸^{※2}

グリセリン^{※3} ベタイン^{※4}

※1 アミノセラミド・ラウロイルグルタミン酸ジ(オクチルドデシル/フィトステリル/ベヘニル)(油性成分) ※2 ヒアルロン酸(Na)(保湿成分) ※3, 4 保湿成分

浸軟しやすい(ふやけやすい)
おしり周りの撥水保護クリームとして

お問い合わせは下記までご連絡ください。

持田ヘルスケア株式会社
東京都新宿区市谷本村町2番12号
0120-01-5050



持田製薬グループ

・コラージュフルフル撥水保護クリームには抗菌成分ミコナゾール硝酸塩を配合していません